

令和2年度実力判定模試【2020年12月実施】

訂正一覧

皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。問題に取り組む際にはご留意いただきますようお願い申し上げます。

【共通科目】人体の構造と機能及び疾病 解答・解説 問題4 選択肢1

誤：肺がんの原因は「ヘリコバクタ・ピロリ菌」である。ヒトパピローマウイルスの感染によるものは「子宮頸がん」である。

正：肺がんの原因は「喫煙」等の生活習慣が影響すると考えられる。ヒトパピローマウイルス感染が発症要因の一つとされるのは「子宮頸がん」である。

【共通科目】現代社会と福祉 解答・解説 問題24 選択肢5

誤：アメリカの高齢者介護においてメディケイドが主要な財源であるが、入院した場合の自己負担なしの期間は60日間に制限されている。メディケイドの運営は州ごとにおこなわれ、サービスの内容や提供体制で大きな格差がある。他方、メディケイド終了後に受給するメディケアは、そのサービス内容がアルツハイマー病や他の認知症の人の特別なニーズに対応するものではなく、被介護者を長期的に支援するものになっていない。アメリカにおいては、認知症ケアの状況について、認知症高齢者の割は在宅で過ごしており、在宅では無償の介護（家族やボランティア等による支援）が中心になっている。

正：アメリカの高齢者介護においてメディケアが主要な財源であるが、入院した場合の自己負担なしの期間は60日間に制限されている。メディケアの運営は州ごとにおこなわれ、サービスの内容や提供体制で大きな格差がある。他方、メディケア終了後に受給するメディケイドは、そのサービス内容がアルツハイマー病や他の認知症の人の特別なニーズに対応するものではなく、被介護者を長期的に支援するものになっていない。アメリカにおいては、認知症ケアの状況について、認知症高齢者の割は在宅で過ごしており、在宅では無償の介護（家族やボランティア等による支援）が中心になっている。

【共通科目】現代社会と福祉 問題 28 問題文 2 行目

誤：(前略) 「最終とりまとめ」(2001年(令和元年)) (後略)

正：(前略) 「最終とりまとめ」(2019年(令和元年)) (後略)

【専門科目(社会福祉士)】相談援助の基盤と専門職 解答・解説 問題 91 選択肢 2

誤：社会福祉士及び介護福祉士法第 3 条。いわゆる「欠格条項」がある成年被後見人等は、社会福祉士になることができないことが規定されている。また、禁錮以上の刑に処された場合、その執行が終わったか、受けることがなくなった日から 2 年の経過が必要であることも規定されている。

正：成年被後見人に関する規定はない。

なお、社会福祉士及び介護福祉士法第 3 条には「次の各号のいずれかに該当する者は、社会福祉士又は介護福祉士となることができない」としたうえで、「成年被後見人又は被保佐人」とあったが、令和元年 12 月 24 日の一部改正により、「心身の故障により社会福祉士又は介護福祉士の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの」という表現に変更されている。

【専門科目(社会福祉士)】相談援助の基盤と専門職 問題 92 選択肢 2

誤：糸賀和夫

正：糸賀一雄

【専門科目(社会福祉士)】福祉サービスの組織と経営 解答・解説 問題 120 選択肢 1

誤：(前略) 評議員は理事の定数以上置くこととなっている

正：(前略) 評議員の数は、定款で定めた理事の員数を超える数でなければならない